

JTB トラベル&ホテルカレッジは 2024 年度から 「JTB ツーリズムビジネスカレッジ」へ学校名を変更します ～Society5.0 時代のツーリズム産業と学生の未来を見据え、新カリキュラムを採用～

学校法人 国際文化アカデミー「JTB トラベル&ホテルカレッジ」(東京都豊島区巣鴨、校長:坂本友理/以下、「JTB カレッジ」)は 2024 年4月より「JTB ツーリズムビジネスカレッジ」に学校名を変更します。

長く続いたコロナ禍以降、業界全体が大きな転換期を迎え、マーケットニーズも変化しています。JTB カレッジは来たる Society5.0^{*1}時代のツーリズム産業を支える観光人材育成、また急激なマーケット回復により、人材不足の課題が明らかとなっている業界関連企業への一層の貢献を目的とし、このたびの学校名変更に至りました。

※1 : Society5.0 とは仮想空間と現実空間を融合させて、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会
内閣府ホームページ https://www8.cao.go.jp/cstp/society5_0/



写真:受講中の生徒たち(イメージ)



■JTB カレッジの変遷

JTB カレッジは「人が財産」という考えの下、JTB 創立70周年記念事業の一環として 1982 年に「国際観光文化学院」を設立、2022 年に開校 40 周年を迎えました。1999 年4月に「ジェイティービートラベルカレッジ」に、また、開校 25周年を機に現在の「JTB トラベル&ホテルカレッジ」に学校名を変更し、設立以来、JTB グループのトラベルとホテルの専門学校として約 8 千名の卒業生を輩出してきました。

■カリキュラムの特徴

ツーリズム産業の第一線で、即戦力として活躍できる人材育成に力を注ぎ、JTB グループのノウハウを取り入れた教育プログラムを展開しています。観光・ホテル実務、語学のみならず、「IT デジタル」「マーケティング」「ユニバーサルデザイン」といった新カリキュラム^{*2}を導入し、ツーリズム産業界に留まらず、社会に貢献できるデジタルリテラシーとホスピタリティを兼ね備えた人材育成に取り組んでいます。

■卒業後の進路

旅行会社や宿泊施設、ブライダル産業やレストラン、空港・運輸関係への就職に加えて、ツーリズムをより深く学びたいという学生向けに「大学編入制度」を拡充し、将来の活躍の場を広げることを目指しています。

■カリキュラム概要

国家試験 IT パスポート対策	
カリキュラム キーワード	企業活動/法務/経営戦略マネジメント/技術戦略マネジメント/システム戦略/開発技術/プロジェクトマネジメント
目的	IT および経営戦略、マネジメントに関する基礎的知識を学び、合格できる能力を身につける

データマーケティング講座	
カリキュラム キーワード	マーケティング/IDPOS データ/売上構成要素/購入率・リピート率/リフト値/RESAS/ペルソナ/課題設定/企画
目的	データを用いて、データを読み解く力、ビジネスプラン企画する力を習得する

旅のユニバーサルデザインアドバイザー(旅の UDA)	
カリキュラム キーワード	障害の社会モデル/合理的配慮(調整の概念)/高齢者障害のある人への理解と接遇、補助犬への理解/業務の中での UD/車いす操作/白内障体験/視覚障害のある方への手引き
目的	高齢者や障害のある人の特性を正しく理解し、「旅の UDA 資格」を取得する

※2 カリキュラムの詳細はこちら <https://www.jtb-college.ac.jp/feature/collegeclass/>

学校法人国際文化アカデミー JTB トラベル&ホテルカレッジ

2023年3月卒業生 希望者就職率 100% 開校以来40年希望者就職率 99.8%

HP URL <https://www.jtb-college.ac.jp/>

- 学科
- 国際観光ビジネス科(観光総合コース/グローバルインバウンドコース)
 - 国際ホテル&ブライダル科
 - 夜間部国際観光ビジネスデュアル科/夜間部国際観光ビジネス科
 - 国際観光ビジネス訪日科

■一般の方、入学希望に関するお問い合わせ先

JTB トラベル&ホテルカレッジ 03-3910-5551

■報道関係の方からの問い合わせ先

JTB 広報室 03-5796-5833(東京) 06-6260-5108(大阪)